

②なぜだ!

ごみを減らすと
どんな良いこと
があるのかな?

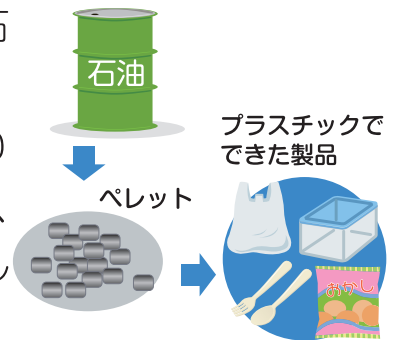


どうしてごみを減らすの?

ものはすべて限りある資源^(*)からできている

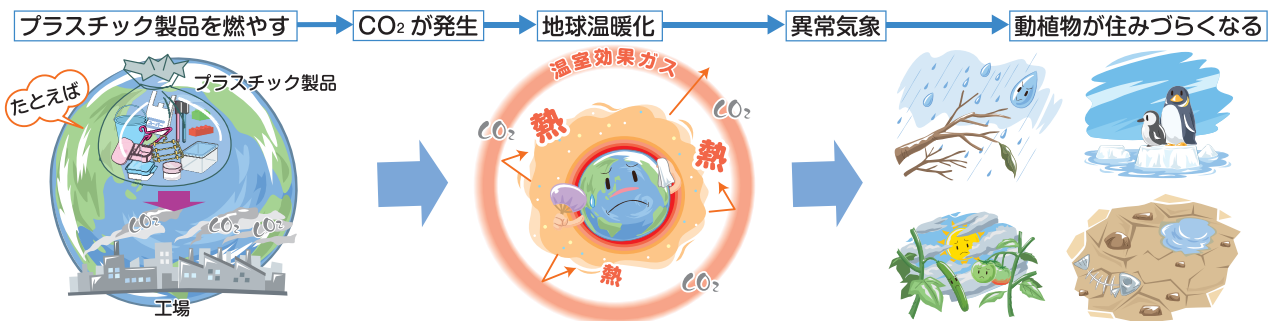
みんなが使う紙は木からできている。プラスチックは石油からできている。

このようにみんなの身の回りには、すべて限りある資源から作られているよ。ものを長く大切に使ったり、いらなくなった紙やプラスチックなどを集めてリサイクルしたりすれば、資源が節約できるんだ。



※資源…自然にあるもので、さまざまなものを作るもととなるもの。

プラスチックごみを減らして地球の温暖化をふせよう!



石油でできているプラスチックを燃やすと、二酸化炭素(CO₂)が発生するんだ。二酸化炭素は、地球から熱をにがさない性質を持つため、温室効果ガスと呼ばれているよ。温室効果ガスがふえすぎると、地球がだんだんと温められていく。これを「地球温暖化」というんだ。地球温暖化が進むと、災害級のもう暑やか**かんばつ**^(※1)、集中ごう雨などの異常気象がふえ、わたしたち人間をふくむ、たくさんの動植物が住みづらくなるんだ。たくさんのプラスチックごみを燃やせば、二酸化炭素もたくさん出てしまう。だからプラスチックごみを減らすことが、とても大事なんだ。

※1 かんばつ...雨がふらないことで、畑などがかわき、野菜やお米ができないこと。

エスディージーズ しより SDGs とごみの処理

だれひとり取り残されることなく、すべての人が安心してこの地球で暮らし続けることができるように、SDGs(持続可能な開発目標)が全世界共通の目標になっているよ。

なぜだ!

17の目標と具体的な取り組みである169のターゲットが挙げられているよ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



17の目標にはごみの処理そのものの目標はないけれど、SDGsのいろいろなところに関係しているよ。ここでは12「つくる責任つかう責任」と17「パートナーシップで目標を達成しよう」を見てみよう。



12 つくる責任 つかう責任
ごみが空気や水、土壌へ広がっていかないように管理すること、ごみ自体を減らしていくことが、一人ひとりの責任として求められているよ。



17 パートナーシップで 目標を達成しよう
目標 17 ではさまざまな団体のパートナーシップを進めることが求められていて、それはごみの処理も同じなんだ。収集する人や工場で働く人だけでなく、市民のみなさんやさまざまな会社の人たちが、協力しあいながら取り組んでいるよ。



他にもごみの処理がSDGsのどの目標と関係するか、みんなで考えてみよう!

2050 年までに「温室効果ガス」をゼロに!

横浜市は、2050 年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ^(※)にすることを目標としているよ。



温室効果ガスを減らすことは、わたしたちがこれからも地球に住み続けるためにとっても重要なことなんだよ。プラスチックごみを減らすこと、電気を使いすぎないこと、太陽光や風力など自然の力を使った「再生可能エネルギー」を使うこと。目標の達成には、一人ひとりの取り組みが大切なんだよ。みんなでできることを考えてみよう!



※排出する量から吸収する量を差し引いてゼロにすること

ごみの処理は   とも関係しているね!

